



端午の節句は、菖蒲の節句でもありずーっと昔は、女性の節句だったそうです。江戸時代以降に、菖蒲が「尚武（武を重んじること）」に変わり、男の子の節句となったとのこと。

市章の力・メ・か・め、KA 入りの鎧武者には、大勢の方から賞賛の声が上がっていました。「一度は、身に付けて亀岡光秀まつりに出てみたい。」との声が多数ありました。